

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2019年度)

専門分野区分	情報リテラシー	科目名	ビジネスアプリケーションII			科目コード	T0020C1			
配当期	前期・ 後期 ・通年	授業実施形態	通常 ・集中			単位数	1単位			
担当教員名	原辺 隆吉	履修グループ	1H(IN/IS)			授業方法	演習			
実務経験の内容										
学習一般目標	ビックデータ時代を迎え、様々な意思決定を行う上でデータに基づき合理的に判断することがますます重要になっている。本授業では、リレーショナル型データベースのソフトウェアとして比較的易しいMicrosoft Access を使って、テーブル、クエリ、フォーム、レポートの作成方法を習得する。そして、その習得の過程を通じてデータベースの仕組み、データを扱うための基本的な考え方の理解を深めることを目標とする。									
授業の概要および学習上の助言	リレーショナル型データベースの基本であるデータの正規化について理解を深めるとともに、正規化に基づいたテーブルの作成方法、データの整合性を担保するリレーションシップの設定方法を学習する。そして、自由自在にデータを抽出・集計するためにクエリの作成方法を学習すると同時に、クエリの仕組みとなっているデータベース言語 SQL をデータ中心設計の視点から確認することによって SQL の理解を深める。データベースのデータの入出力については、Access のフォーム機能・レポート機能を使ってウィザードでのフォーム・レポート作成方法、コントロールの変更方法を学習し、入出力画面設計の概念、具体的なデータの入出力、印刷方法を習得する。この授業を通じて MOS の ACCESS 試験にも挑戦して欲しい。									
教科書および参考書	教科書：Microsoft Access 2016 基礎 (FOM 出版) 他、適宜プリントなどを利用する。									
履修に必要な予備知識や技能	前期のビジネスアプリケーションIの基礎知識を習得していることが望ましい。リレーショナル型データベース (RDB) やSQLの基礎知識がよい。									
使用機器	PC 実習室									
使用ソフト	Microsoft Access 2016									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が達成すべき行動目標								
	1	Access の基礎知識を修得し、Access 2016 の特徴を説明することができる。								
	4	Access の基本操作 (テーブル、フォーム、クエリ、レポートの作成) を行うことができる。								
	4	リレーションシップを設定することによって、リレーショナル型データベース (RDB) の機能について理解することができる。								
	4	クエリを作成することによって、SQL の文法を理解することができる。								
	5	ビジネスアプリケーションIIの実習に意欲をもって取り組むことができる。								
達成度評価	評価方法	試験	クイズ 小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポート フォリオ	その他	合計	
	総合評価割合			100					100	
	学部 D P	1.知識・理解			40					40
		2.思考・判断								
		3.態度			10					10
		4.技能・表現			50					50
5.関心・意欲										

評価の要点	評価方法	評価の実施方法と注意点
	試験	
	クイズ 小テスト	
	レポート	授業で行った課題をしっかりと提出する。
	成果発表 (口頭・実技)	
	作品	
	ポートフォリオ	
	その他	実習に取り組む意欲・姿勢を測るため、課される課題への取り組みと出席状況全般を評価する。

授業明細表

回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	※シラバスの説明 第1章 Access の基礎知識(p.9～p.29) 第2章 データベースの設計と作成(p.31～p.37)	講義・実習	
第2回	第3章 テーブルによるデータの格納① STEP1～STEP3(p.40～p.65) ※プリント参照 (テーブルによるデータ格納) <演習問題>Let's Try(p.65)	講義・実習	
第3回	第3章 テーブルによるデータの格納② STEP4～STEP5(p.66～p.80) ※プリント参照 第4章 リレーションシップの作成(p.83～p.89) ※プリント参照 (参照整合性の機能) <演習> 総合問題1 : 1.テーブルの作成(p.245～p.246)	講義・実習	<課題1: 演習> ※クラス番号_課題1.accdb として提出
第4回	第5章 クエリによるデータの加工(p.91～p.112) <演習問題>Let's Try(p.113)	講義・実習	
第5回	第7章 クエリによるデータの抽出と集計 (p.159～p.181)	講義・実習	
第6回	<演習> 総合問題1 : 2.クエリの作成(p.247～p.253)	講義・実習	<課題2: 演習> ※クラス番号_課題2.accdb
第7回	第6章 フォームによるデータの入力① STEP1～STEP4(p.115～p.144)	講義・実習	
第8回	第6章 フォームによるデータの入力② STEP5～STEP6(p.145～p.157) <演習> 総合問題1 : 3.フォームの作成(p.254)	講義・実習	<課題3: 演習> ※クラス番号_課題3.accdb
第9回	第8章 レポートによるデータの印刷① STEP1～STEP3(p.183～p.203)	講義・実習	
第10回	第8章 レポートによるデータの印刷② STEP4～STEP7(p.204～p.229) <演習> 総合問題1 : 4.レポートの作成(p.255～p.257)	講義・実習	<課題4: 演習> ※クラス番号_課題4.accdb
第11回	第9章 便利な機能(p.231～p.243)	講義・実習	
第12回	※Access 応用(アクションクエリー) ※プリント参照 (アクションクエリー説明) ※売上管理_アクションクエリー.accdb 参照	講義・実習	<自由課題> ※プリント自由課題 (任意提出) ※クラス番号_自由課題.accdb
第13回	<演習> 総合問題2(p.258～p.273)	実習	<課題5: 演習> ※クラス番号_課題5.accdb
第14回	<演習> 総合問題2 継続	実習	